

令和 6 年度			
受付 番号	種 目 番 号 —	連 絡 先	委託担当 課名 上瀬谷交通整備課 担当者 西澤 篤 係名 電 話 671-4607
<h1 style="margin: 0;">設 計 書</h1>			
1 委 託 名	令和6年度 旧上瀬谷通信施設周辺における新たな交通の供用による影響調査業務委託		
2 履 行 場 所	横浜市内		
3 履行期間 又は期限	<input type="checkbox"/> 期間 <input checked="" type="checkbox"/> 期限 令和6年12月20日まで		
4 契約区分	<input checked="" type="checkbox"/> 確定契約 <input type="checkbox"/> 概算契約		
5 その他特約事項	本委託業務については、契約代金額が300万円以上となった場合、前払金を請求することができます。		
6 現場説明	<input checked="" type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 要 (月 日 時 分、場所)		
7 委託概要	打合せ等	1 式	
	計画準備	1 式	
	供用による影響調査	1 式	
	報告書作成	1 式	

前払い あり					
部分払い しない 部分払いの基準					
業 務 内 容	履行予定月	数 量 (概算数量)	単 位	単 価	金額 (業務価格) (概算金額)

※単価および金額は消費税および地方消費税相当額を含まない金額
 ※概算契約の場合は、数量および金額を()で囲む

設 計 金 額

内 訳 業 務 価 格

消費税及び地方消費税相当額

適用年版	令和6年6月1日基準
施工地域・工事場所区分	
適用工種	
調整区分	
前払金支出割合	
契約保証の方法	

※設計記載内容の注意事項

この設計書は新積算システムの施工単価等のコードを使用しています。
この設計書に記載されている[入力条件]は、積算のための考え方を示したものであり
契約事項ではありません。
なお、直接金額を入力する[入力条件]については「@」と表示しています。
施工パッケージ型積算方式において使用する適用基準は、土木工事標準積算基準書
(土木工事編)積算参考資料に記載のとおりです。
また、「【 】」で囲われている[入力条件]は、実数入力条件を示しています。

委託費内訳表

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
設計業務								
共通				式	1			
共通(調査・計画業務)				式	1			
打合せ等				式	1			第 1001 号 内訳書
供用影響調査業務				式	1			
計画準備				式	1			
計画準備				式	1			第 1002 号 内訳書
供用による影響調査				式	1			
調査結果の整理				式	1			第 1003 号 内訳書
保全目標の設定				式	1			第 1004 号 内訳書
予測・評価の実施				式	1			第 1005 号 内訳書
保全のための措置の検討				式	1			第 1006 号 内訳書
報告書作成				式	1			
報告書作成				式	1			第 1007 号 内訳書

委 託 費 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
旅費交通費(率計上分)				式				調査計画
					1			
電子成果品作成費(率計上分)				式				その他の設計業務
					1			
直接原価計				式				
					1			
その他原価				式				
					1			
一般管理費等				式				
					1			
設計業務価格				式				
					1			
消費税及び地方消費税相当額				式				
					1			
業務費計				式				
					1			

第 1001 号 打合せ等

内訳書

1 式 当り
適用年版 R0606

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
00024 打合せ等	SJ1000 式	1			
合 計					

第 1002 号 計画準備

内訳書

1 式 当り
適用年版 R0606

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
00023 計画準備	SJ2000 式	1			
合 計					

第 1003 号 調査結果の整理

内訳書

1 式 当り
適用年版 R0606

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
00022 調査結果の整理	SJ3100 式	1			
合 計					

第 1004 号 保全目標の設定

内訳書

1 式 当り
適用年版 R0606

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
00021 保全目標の設定	SJ3200 式	1			
合 計					

第 1005 号 予測・評価の実施

内訳書

1式 当り
適用年版 R0606

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
00020 予測・評価の実施	SJ3300 式	1			
合 計					

第 1006 号 保全のための措置の検討

内訳書

1式 当り
適用年版 R0606

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
00019 保全のための措置の検討	SJ3400 式	1			
合 計					

第 1007 号 報告書作成

内訳書

1式 当り
適用年版 R0606

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
00018 報告書作成	SJ4000 式	1			
合 計					

共 SJ1000 号 打合せ等

単価表

1 式 当り

適用年版 R0606

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
00008 主任技師	R0402 人				管理区:V3
00009 技師 (A)	R0403 人				管理区:V3
00010 技師 (B)	R0404 人				管理区:V3
合 計					
		1	当り		円/式

共 SJ2000 号 計画準備

単価表

1 式 当り

適用年版 R0606

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
00002 主任技師	R0402 人				管理区:V3
00004 技師 (A)	R0403 人				管理区:V3
00005 技師 (B)	R0404 人				管理区:V3
00006 技師 (C)	R0405 人				管理区:V3
合 計					
		1	当り		円/式

共 SJ3100 号 調査結果の整理

単価表

1 式 当り

適用年版 R0606

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
00011 技師 (A)	R0403 人				管理区:V3
00012 技師 (B)	R0404 人				管理区:V3
00013 技師 (C)	R0405 人				管理区:V3
00014 技術員	R0406 人				管理区:V3
合 計					
		1	当り		円/式

共 SJ3200 号 保全目標の設定

単価表

1 式 当り

適用年版 R0606

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
00025 主任技師	R0402 人				管理区:V3
00026 技師 (A)	R0403 人				管理区:V3
00027 技師 (B)	R0404 人				管理区:V3
合 計					
		1	当り		円/式

共 SJ3300 号 予測・評価の実施

単価表

1 式 当り

適用年版 R0606

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
00035 主任技師	R0402 人				管理区:V3
00036 技師 (A)	R0403 人				管理区:V3
00037 技師 (B)	R0404 人				管理区:V3
00038 技師 (C)	R0405 人				管理区:V3
00015 技術員	R0406 人				管理区:V3
合 計					
		1	当り		円/式

共 SJ3400 号 保全のための措置の検討

単価表

1 式 当り

適用年版 R0606

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
00032 主任技師	R0402 人				管理区:V3
00033 技師 (A)	R0403 人				管理区:V3
00034 技師 (B)	R0404 人				管理区:V3
00016 技師 (C)	R0405 人				管理区:V3
合 計					
		1	当り		円/式

共 SJ4000

号 報告書作成

単価表

1 式

当り

適用年版 R0606

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
00028 主任技師	R0402 人				管理区:V3
00029 技師 (A)	R0403 人				管理区:V3
00030 技師 (B)	R0404 人				管理区:V3
00031 技師 (C)	R0405 人				管理区:V3
00017 技術員	R0406 人				管理区:V3
合 計					
		1	当り		円/式

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局委託業務仕様書

本委託業務に適用する仕様書、特記仕様書、適用図書及び遵守事項は下記のとおりとする。
なお、仕様書、特記仕様書、適用図書等は、原則として最新版を適用するものとする。

・仕様書等（使用は☑）

- 横浜市土木設計業務共通仕様書
- 土木設計業務特記仕様書
- 設計業務数量算出基準
- 横浜市測量業務共通仕様書
- 測量業務特記仕様書
- 測量標等特記仕様書
- 横浜市地質調査業務共通仕様書
- その他（別添仕様書及び特記仕様書）

・受託者は、次の事項を遵守しなければならない。

☑ 「個人情報取扱特記事項」

受託者は、この契約に基づき個人情報を取り扱う事務を行う場合には、「個人情報取扱特記事項」を遵守すること。

☑ 電子納品に関する事項

受託者は、成果品を本市「設計業務等の電子納品要領 土木編」及び設計図書に基づき電子媒体（CD-R・DVD等）で正副各1部を提出するものとする。

なお、電子納品に対応するための措置については本市の「電子納品運用ガイドライン【業務編】・【地質・土質調査編】・【測量編】」を参考にするものとする。

☑ 「電子計算機処理等の契約に関する情報取扱特記事項」

※ 委託契約約款を用いる場合について、当該特記事項を付す場合は選択できる。

・適用図書と入手先

各適用図書はホームページに掲載していますので、ご利用ください。アドレスは下記のとおり。

- (1) 横浜市土木設計業務共通仕様書、横浜市測量業務共通仕様書、横浜市地質調査業務共通仕様書
<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/kokyo/sekkei-sekoh/sokuryo/itaku-siyousyo.html>
- (2) 土木設計業務特記仕様書、測量業務特記仕様書、測量標等特記仕様書
<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/doro-kasen/doro/kanri/shiyosho/siyou-youryou.html>

(3) 横浜市土木工事共通仕様書（主に材料の品質・規格等に関すること。）

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/kokyo/sekkei-sekoh/shiyosho/kyoutuu-siyousyo.html>

(4) 土木工事施工管理基準、土木工事検査書類作成マニュアル、設計業務数量算出基準、道路構造物標準図集

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/doro-kasen/doro/kanri/hyojunzu/>

(5) 個人情報取扱特記事項、誓約書及び研修実施報告書

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/gyosei-kansa/joho/hogo/kojinjyohohogoseido.html>

(6) 電子納品に関する要領・基準

https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/kokyo/sekkei-sekoh/cals_ec/yokohamadensi.html

令和6年度 旧上瀬谷通信施設周辺における新たな交通の供用による影響調査業務委託 特記仕様書

第1条 適用

本特記仕様書は、委託者（以下、甲という。）が受託者（以下、乙という。）に委託する「令和6年度 旧上瀬谷通信施設周辺における新たな交通の供用による影響調査業務委託」に適用する。この仕様書に定めのない事項については、甲と乙で協議の上、決定する。

第2条 業務の目的

本業務は、瀬谷～上瀬谷間の新たな交通の供用による近隣の生活への影響について調査、予測及び評価を行うものである。

第3条 業務期間

本業務の期限は、令和6年12月20日までとする。

第4条 業務内容

本業務の内容は次のとおりとする。

1 打合せ等

業務遂行にあたり、打合せ・協議を行う。打合せの回数は、初回、中間2回、成果品提出時の計4回とする。

2 計画準備

事業計画の内容、本業務の目的を理解し、業務概要、実施方針、実施体制、業務工程等について記載した業務計画書を作成する。

3 供用による影響調査

甲より貸与する事業計画や既往調査結果等をもとに、実施項目（別表参照）ごとに以下の内容を行う。

(1) 調査結果の整理

地域の概況の机上調査を行い、既往の現地調査結果と合わせて整理する。

(2) 保全目標の設定

事業特性と地域特性を考慮の上、保全目標を設定する。

(3) 予測・評価の実施

予測を行い、保全目標と予測結果を対比して、評価を行う。なお、予測方法は別表を標準とする。

(4) 保全のための措置の検討

評価を行った結果、新たに保全のための措置が必要となる場合は、その措置について検討する。

第5条 現場責任者の技術及び能力の要件

乙は技術士（建設部門：「建設環境」）の資格を保有する現場責任者を配置すること。

第6条 成果品

成果品は、次のとおりとする。

- 1 報告書（一式、A4版） 2部
- 2 電子データ（Excel 又は Word で扱える形式とし、CD-ROM） 2枚
- 3 成果品のすべては、甲の所有とし、乙は甲の承認を受けずに使用及び公表してはならない。
- 4 成果品の納入先は横浜市脱炭素 GREEN×EXPO 推進局上瀬谷交通整備課とする。

第7条 貸与資料

本業務の実施にあたり、既往調査結果等を有効に活用するため、甲は乙に下記の資料を貸与する。

- ・ 令和3年度 旧上瀬谷通信施設に係る新たな交通の環境影響評価業務委託報告書

別表 実施項目

実施項目		予測箇所数		備考（予測方法）
水循環	地下水位	開削部	2 断面	定量予測（断面 2 次元解析）
		シールド部	1 断面	
大気質	大気汚染	バス車両の走行（地上）	1 箇所	定量予測
		バス車両の走行（坑口部）	2 箇所	
		換気施設の供用	1 箇所	
騒音	騒音	バス車両の走行（地上）	1 断面	定量予測
		バス車両の走行（坑口部）	2 断面	
		換気施設の供用	1 箇所	
振動	振動	バス車両の走行（地上）	1 断面	定量予測
		バス車両の走行（坑口部）	2 断面	
		換気施設の供用	1 箇所	
地盤	地盤沈下	開削部	2 断面	地下水位の予測結果、地盤状況を踏まえ定性予測
		シールド部	1 断面	
低周波音	低周波音	換気施設の供用	1 箇所	定量予測

別図 新たな交通（瀬谷～上瀬谷間）イメージ図

